総務文教常任委員会

Ｈ３０．２．２１（水）
午前１０時００分～
第３委員会室

１　開　議

２　案　件

（１）行政報告

○亀岡会館及び中央公民館解体工事について（生涯学習部・教育部）

３　その他

（１）次回の日程について

＜参考＞過去４年間における各委員会の行政視察実績

年度	総務文教常任委員会	環境厚生常任委員会	産業建設常任委員会	議会運営委員会
29	**千葉県習志野市** 公会計（バランスシート探検隊事業）	**栃木県小山市** 子どもの貧困（子どもの貧困撲滅5カ年計画）	**静岡県藤枝市** 「ふじえだ花回廊」事業、民間活力導入による中心市街地のまちづくり	**神奈川県横須賀市議会** 議会の活性化（IT化の取り組み）
	千葉県いすみ市 移住定住促進事業（空き家バンク、お試し住宅・田舎暮らし体験プログラム等）	**東京都足立区** 子どもの貧困（未来へつなぐあだちプロジェクト）	**埼玉県川口市** 地域貢献事業者認定事業（中小企業振興条例に基づく取組み）	**岐阜県可児市議会** 議会の活性化（地域課題懇談会について等）
	神奈川県藤沢市 中学校給食（選択制デリバリー給食、ミルク給食）		**神奈川県藤沢市** 地産地消推進事業（地産地消推進条例に基づく取組み）	
28	**新潟県糸魚川市** 子ども一貫教育、新教育委員会制度への移行	**福岡県古賀市** 介護支援事業、高齢者の外出促進について	**広島県福山市** 自転車利用促進プラン	**岐阜県高山市議会** 議会の活性化
		福岡市：東平尾公園レベルファイブスタジアム（合同）		
	新潟県長岡市 防災体制の強化、防災センター	**佐賀県武雄市** 市民病院の民間移譲、こどもの貧困対策課新設	**福岡県糸島市** 農力を育む基本条例・基本計画、JA糸島産直市場「伊都菜彩」	**三重県議会** 議会の活性化
	新潟県妙高市 コミュニティスクール事業、小規模特認校制度	**福岡県久留米市** 子ども・子育て支援、子育て交流プラザ	**山口県周南市** コンベンションシティ推進事業	
27	**東京都練馬区** 小中一貫教育・学校給食	**東京都町田市** ごみ減量の取組（小型家電リサイクル）	**神奈川県小田原市** 中心市街地活性化基本計画	**三重県四日市市議会** 議会機能の強化、市民参加の拡充
	東京都板橋区 防災行政	**東京都荒川区** 介護予防・日常生活支援総合事業	**静岡県御殿場市** 観光ハブ都市づくり推進事業	**石川県加賀市議会** 議会基本条例の検証等
	埼玉県飯能市 小規模特認校制度・普通教室へのエアコン設置	**千葉県松戸市** 利用者支援事業（子育てコーディネーター、子育てコンシェルジュ）	**静岡県熱海市** 「営業する市役所」による地域経済活性化	
26	**埼玉県志木市** 公文書管理条例	**長野県飯田市** 再生可能エネルギーの導入による持続可能な地域づくりに関する条例	**石川県小松市** 環境王国こまつプロジェクト・6次産業化、定住促進支援	**滋賀県大津市議会** 政策検討会議、通年議会
	千葉県柏市 児童虐待及びいじめ防止条例	**長野県佐久市** 世界最高健康都市構想、健康長寿のまちづくり	**富山県射水市** 地域ブランド戦略、もみ殻循環プロジェクト・バイオマス産業創出	**埼玉県所沢市議会** 議員定数検討、政策討論会
	千葉県野田市 公契約条例	**静岡県富士宮市** 地域包括ケア	**富山県高岡市** 商業活性化支援事業（WEB商店街事業等）	

【総務文教常任委員会資料】

亀岡会館及び中央公民館解体工事【生涯学習部　亀岡会館費】

1　趣　　旨

耐震診断の結果を受け、休館措置している亀岡会館について、施設の解体工事を実施し、近隣住民の安全・安心な生活の確保を図ります。

2　事業概要

亀岡会館は、昭和４５年に開館してから約５０年が経過し、施設の老朽化が著しく、耐震診断では「大規模地震で倒壊の危険性が高い」と判断されています。

施設は民家が隣接する立地であるため、安全面から解体工事を実施します。

工事期間　平成３０年７月着工　平成３１年９月完成　（予定）
平成３０年度　亀岡会館解体工事
平成３１年度　跡地整備工事

3　事業費

全体事業費　３８７，０００千円
解体工事費　３４５，３４３千円
外構工事費　３２，３３３千円
その他事務費等　９，３２４千円

4　予算措置（３月議会提案予定）

解体工事から跡地整備まで一体工事として施工することから、平成２９年度から平成３１年度までの３か年の継続事業として継続費を設定します。

財源として、防災・安全社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成等整備事業）の活用と市債を予定しています。

平成２９年度	２０９，０００千円	（３月補正予算）
平成３０年度	１４５，０００千円	（当初予算）
平成３１年度	３３，０００千円	（当初予算）

5　条例廃止

「亀岡会館条例」を廃止することとし、３月議会に提案予定です。

【総務文教常任委員会資料】

亀岡会館及び中央公民館解体工事について【教育部・公民館費】

1　趣　　旨

耐震診断の結果を受け、休館措置している中央公民館について、施設の解体工事を実施し、近隣住民の安全・安心な生活の確保を図ります。

2　事業概要

中央公民館は、昭和４５年に開館してから約５０年が経過し、施設の老朽化が著しく、耐震診断では「大規模地震で倒壊の危険性が高い」と判断されています。

施設は民家が隣接する立地であるため、安全面から解体工事を実施します。

工事期間　平成３０年７月着工　平成３１年９月完成　（予定）

平成３０年度　中央公民館解体工事

平成３１年度　跡地整備工事

3　事業費

全体事業費	１２１，９００千円
解体工事費	８４，０８５千円
外構工事費	３４，７１５千円
その他事務費等	３，１００千円

4　予算措置（３月議会提案予定）

解体工事から跡地整備まで一体工事として施工することから、平成３０年度から平成３１年度までの２か年の継続事業として継続費を設定します。

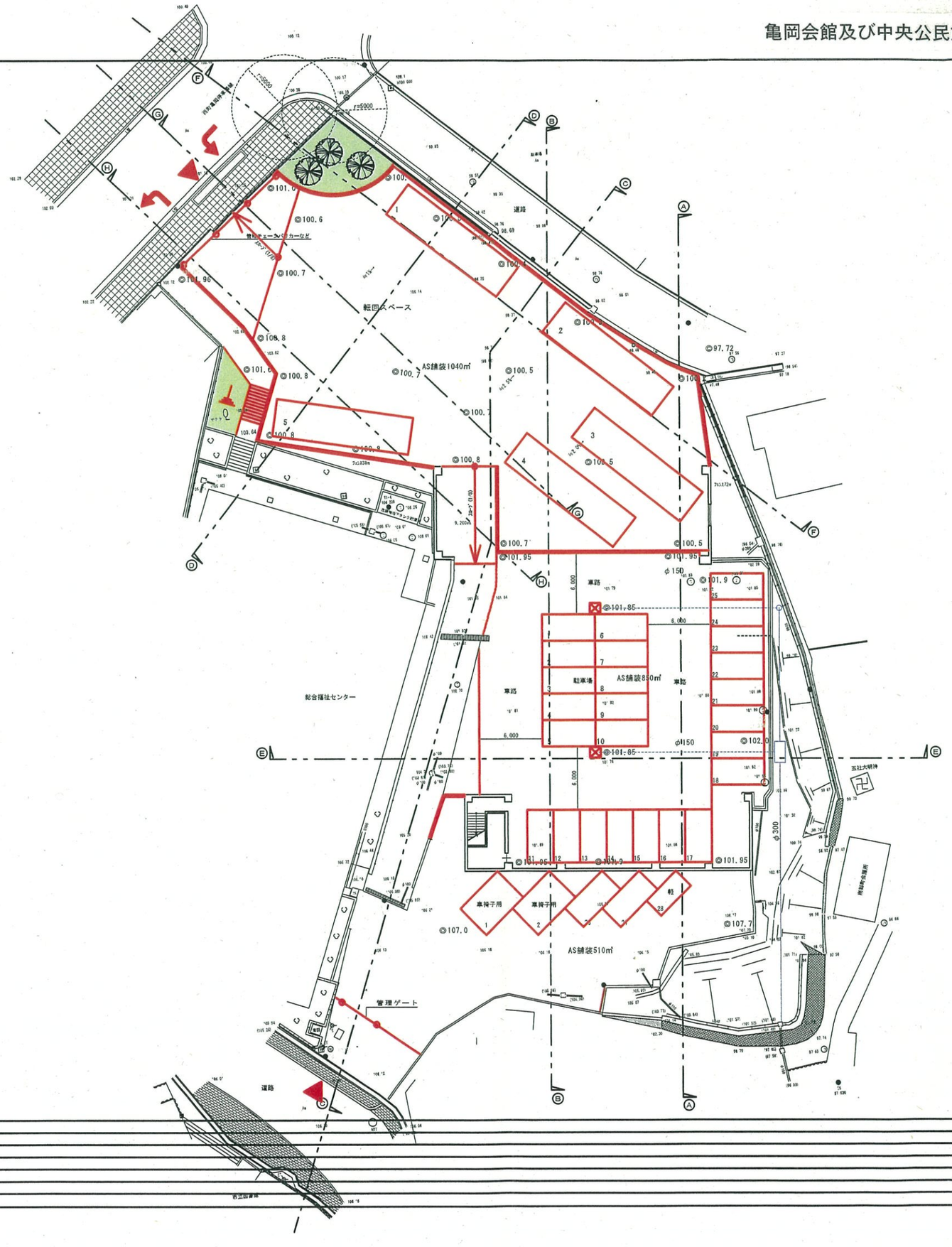
財源は、市債を予定しています。

平成３０年度	８６，３００千円
平成３１年度	３５，６００千円

5・条例改正

「亀岡市公民館設置及び運営に関する条例」の一部改正と「亀岡市中央公民館使用条例」の全部廃止を３月議会に提案予定です。

亀岡会館及び中央公民館の跡地整備における駐車場イメージ図（案）



自家用車駐車台数：３０台（内、車いす用２台、軽用１台）
大型バス駐車台数：５台

工事名	亀岡会館解体工事			図号	NO.A－**
図面名	敷地造成計画平面図（案１）	縮尺	S=1/200 (S=1/400 A3縮小版)	設計日	・・
亀岡市		課長	係長		担当
				設計	製図